

日本発ドイツ便り：青空のミュンヘン

久々に München に行ってきました。なんと6年ぶり。

空港に着いたのが18:30くらい。そこからS-Bahnで中央駅まで約1時間。ドイツの他の空港と比べると、街の中から結構遠い空港です。中央駅近くにある、お気に入りのホテルにチェックイン。お気に入りと言いながら、実は一回しか泊ったことないんですけどね。◎家族経営の小じんまりしたホテルで、レセプションのお姉さんが、「前にも泊ったわよね？フランクフルトに住んでなかった??」と、なぜか覚えていてくれて（6年も前なのに!）ちょっと嬉しくなりました。

スーツケースを開けて、ここでのんびりすると寝てしまいそうなので、早々にカメラを持って外へ。なんとこの日の最高気温が10°C。薄めのダウンジャケットを持ってきて大正解。まずは、電車で街の中心、Marienplatz（マリーエン広場）へ。



20:30過ぎ。この広場はいつも人がいっぱいです。

正面が夕暮れの Neues Rathaus（ノイエス ラートハウス：新市庁舎）左に見える玉ねぎ型の2つの塔は Frauenkirche（フラウエンキルヒェ：フラウエン教会）ミュンヘンのシンボルです。5月に入ると、完全に暗くなるのが21:00位になります。

久々の München にまずはビールで乾杯！お伴はもちろん春の楽しみ Spargel!（これはまた別の機会に。）



そして翌日、同じ風景



Münchenは9回目の滞在になるのですが、うち7回は冬。なので、私の中のMünchenのイメージは「灰色の空」だったので、青空のMünchenはとっても新鮮でした。



こちらが私が見慣れた秋～冬の風景です。空の色一つでこんなに印象が違うんですね。



München と言えば Bier (ビア : ビール)。秋の Oktoberfest (オクトーバーフェスト) とビール王国ですよ
ね。(無理やり) Oktoberfest には行ってみたいけど…人は多いし、ホテルは高いし…と思っていた方に朗
報です。私も知りませんでした(駅のポスターを見て行ってみました。) Oktoberfest と同じ
Theresienwiese (テレージエンヴィーゼ) でこんなのがあるんです !



Münchner Frühlingsfest (ミュンヒナー・フリューリングスフェスト : 要は春のお祭り!)



こーんな大テントや、



屋台に移動遊園地。1/2メートルの焼きソーセージって…。



丁度 Oktoberfest のミニヴァージョン。観光客向けというより、地元民向け。な感じでした。見に行ったのが平日の 15 時ごろ、と中途半端な時間だったので、人も多くなく、テントでも座り放題。のんびりと雰囲気味わえそうじゃないですか？こりゃええなあ、と思いました。遊園地もかなり充実していて、お化け屋敷から絶叫系、水系に回転木馬まで色々。ちびっこ達が遊びまくってました。

Frühlingsfest、期間は変わるようですが、毎年開催されているようです。日本のゴールデンウィークとも重なるので、9 月終わりの Oktoberfest よりは行きやすいかもしれませんね。



会場でちょっとおもしろかったもの。移動式の ATM と Erste Hilfe (エアステ・ヒルフェ : First Aid のこと) の自動販売機。脱脂綿とかバンドエイドとか胃薬とか目薬とか買えるようです。

そんなこんなで、しばらく München シリーズ続きます。☺